



太陽と大のなかよし戸沢の子

村山市立戸沢小学校 学校だより第5号 令和8年 7月23日 発行 校長 高橋 文明

目で見て!手でふれて!やってみて! 体験を通して学んだ 各学年の校外学習

今年度本校では、「地域の魅力をよく知る子ども」を目指しています。それを支える土台として、「子どもが、自らくらす地域に目を向け、体験を通して学び、課題意識をもって探究し、多様な価値観に触れながら自他を尊重し合い、目的を共有しながら協働していくことで、自身の力を伸ばしていく」ことを掲げています。校外学習は、とても有益な学びの場となります。1年生から4年生の校外学習、5年生の自然体験学習の様子について紹介します。

<1・2年生 食品工場見学・公共交通機関利用体験>

市内楯岡北町の食品工場を見学したあと、村山駅から大石田駅まで鉄道利用体験をしました。公共交通機関の利用に仕方やマナーについて学びました。徳良湖でお弁当を食べました。

<3年生 村山市内めぐり>

村山市内めぐりをしました。消防署での放水体験、村山産業高校でのさくらんぼもぎ取り体験、じゅんさい沼でのじゅんさい試食体験と、心と体をフルに使って学びました。

<4年生 清掃工場・文翔館見学>

清掃工場(クリーンピア共立)でゴミの処理について見学し、自分たちの生活とのつながりを実感しました。山形市の文翔館では、旧県庁跡を見学し、山形県のあゆみを学びました。

<5年生 自然体験学習>

森林の中を、オリエンテーリング形式で探索しました。「古代人の火おこし体験」では、木を削り、木の棒とひもを使って火おこしにチャレンジしました。無事に3つの班が点火に成功しました。

6年生は、9月15・16日に東京方面へ修学旅行に行く予定です。



地域ふれあい広場 in 戸沢小学校 6年生が『赤ちゃん交流』

7月3日(金)、6年生が子育て支援センター「ぐんぐん」の事業に参加しました。通称「赤ちゃん交流」というもので、0～1歳児を育児中の保護者さんが、親子交流と同時に、10年後のわが子の姿を実感することが目的の事業です。6年生は、子育て支援事業の具体的な取り組みに参加することができ、大切に育てられる命についても学習することができました。



『はじめの一冊』贈呈式

7月9日(木)、村山市教育委員会工藤幸吉教育長様、村山市立図書館高橋准一館長様にご来校いただき、1年生に「はじめの一冊」を贈呈していただきました。1年生は、自分で選んだピカピカの絵本を手にし、大満足でした。もっともっと本が大好きになってくれることを願います。



ブルーベリーファームオープニングセレモニーと ブルーベリー給食

6月24日(水)に、3年生と6年生が白鳥の大沼ファームさんで、ブルーベリーファームオープニングセレモニーにご招待いただきました。たわわに実ったブルーベリーの摘み取り体験を行い、子どもたちの歓声が響き渡りました。

開園の前週には、6年生が園内の清掃作業と看板立ての作業を行い、オープニングセレモニーのための準備に汗を流しました。

そして7月22日(水)に、園主の大沼清孝さんより給食用にブルーベリーを提供いただき、ブルーベリー給食を実施しました。全校生で大粒のブルーベリーを味わいました。

大沼さんからは、ご厚意で毎年オープニングセレモニーへのご招待と給食へのブルーベリーのご提供をいただいています。戸沢小でしか味わえない貴重な給食です。心より感謝申し上げます。

